

水上発電所の営業運転再開について
～リプレース工事完了～

2026年5月29日

東京電力リニューアブルパワー株式会社

当社水上発電所（群馬県利根郡みなかみ町）は、2023年7月より運転を停止しリプレース工事を実施しておりましたが、工事が完了し、昨日営業運転を再開いたしました。

水上発電所は、戦後の急激な電力需要の高まりに対応するため、奥利根電源開発計画の一環として1953年（昭和28年）に建設された流れ込み式の発電所です。

発電所の主要設備が地下に設置されている構造で、水車発電機は、最大毎秒16.7 m³の水を使用して最大出力19,000kWを発電しています。

利根川水系の発電所であり、当社藤原発電所と並び、利根川ダム統合管理所の放流指示に基づく流量を下流へ放流する役割を担っています。

このたびの工事では、長年使用した水車・発電機の取替を実施しました。水車発電機を選定にあたっては、最適かつ高効率となる仕様を採用し、設備性能の向上を図りました。

当社がリプレース工事を実施した発電所は、水上発電所で31箇所となります。

当社は、今後も引き続き、地域のみなさまをはじめとする関係者さまのご理解・ご協力をいただきながら、安全最優先で発電所を運営するとともに、再生可能エネルギーの普及・拡大に貢献してまいります。

【発電所概要】

所在	群馬県利根郡みなかみ町
運転開始	1953年8月
最大出力 (kW)	19,000

以上

発電機（工事前）



発電機（工事後）



水車（工事前）



水車（工事後）



発電所全景



発電所建屋

